

第257回 京都歩こう会コース案内

リーダー 多湖 幹男

日 時:平成30年1月12日(金)
 集 合:北野天満宮・正面大鳥居前 10時受付終了
 コース:初詣 北野天満宮・正式参拝と 食事会
 距 離: 2.0km
 行 程:正面大鳥居前受付終了後⇒ 内容ご連絡・移動⇒ 拝殿(ご祈祷)⇒ 記念撮影

食事会のご案内

ご希望の場合 1月8日までに
 役員にご連絡下さい。

撮影後参拝のみの方 解散

◎食事会場徒歩(約30分)⇒東門～上七軒通～今出川通～堀川通～京都シティホテル(12時開始)

【見どころ】

● 北野天満宮の由緒

北野天満宮の創建は、平安時代中頃の天曆元年(947年)、西ノ京の多治比文子や近江国の比良宮の神主神良種、北野朝日寺の僧 最珍らが当所に神殿を建て、菅原道真公をおまつりしたのが始まりとされる。その後、藤原氏により大規模な社殿造営があり、永延元年(987年)一条天皇の勅使が派遣され国家平安が祈念された。この時代より「北野天満天神」の神号が認められ、代々皇室の崇敬を受け崇められてきた。

● 西陣界限

京都で「西陣」の言葉はよく聞くものの、西陣と言う住所はなく範囲も広く漠然としている。「西陣」は応仁乱で、山名宗全が「西の陣」として西軍の本陣を構えたことに由来。西陣織などの織物関係の町として有名。

● 上七軒

室町時代に北野天満宮再建の際、残った資材を使って七軒の茶店を建てたのが由来である。桃山時代に、豊臣秀吉が北野天満宮で大茶会を開いた折り、茶店側が団子を献上した所、大いに誉められて以来、西陣との結びつきもあり花街としての繁栄を極める。

● 昼食会場・京都シティホテル

西陣界限で35年余の歴史を持つホテルで、毎回 お料理にはこだわりを持って来客を持て成してくれる。今回も お楽しみいただける、期待できる内容ではないかと思っております。



正面 大鳥居



中 門(三光門)重要文化財



拝 殿(国宝)

【次回第258回ご案内】

日 時:平成30年 2月23日 (第4金曜)
 コース:長岡天満宮～洛西観音霊場を巡礼 8.0km
 集 合:阪急京都線・長岡天神駅 午前10時

【次回下見会のご案内】

日 時:平成30年 2月 9日 (第2金曜)
 コース:高松塚古墳・キトラ古墳と雛めぐり 8.0km
 集 合:近鉄吉野線・飛鳥駅 午前10時 出発